

第4号様式（第8条関係）

事業計画書

1 団体名		
2 提案事業名		
3 協働事業の内容・実施方法	(1) 事業の目的	<p>■事業実施の背景（地域社会が抱える課題・ニーズ） （事業を計画、実施しようと思いついた地域の課題・ニーズを具体的に記載してください。）</p> <p>■事業の目的 （上記の背景、課題、ニーズ等を受けて、事業の実施目的を記載してください。）</p>
	(2) 事業の内容  ※実施体制や 実施手法を 含めて記入	（いつ、どこで、誰が、誰を対象に、どのような方法で実施するのか）
	(3) 応募事業の特性  ※当てはまるものにチェック	<input type="checkbox"/> 提案団体がすでに実施している事業（その事業を改善・発展させた事業を含む） <input type="checkbox"/> 区がすでに実施している事業（その事業を改善・発展させた事業を含む） <input type="checkbox"/> この機会に新規に取り組む事業
4 協働の必要性及び役割分担	(1) 協働相手として想定される区の担当課	（想定している担当部署がある場合は、記載してください。複数部署の記入可。）
	(2) 協働する必要性 ・相乗効果	（単独で行うよりどのようなメリット・効果が期待できるか、行政課題と提案団体のミッションの整合性は合致しているかなどを記載してください。）

	(3) 役割分担	提案団体	
		区担当課	
	(4) 地域団体との連携		(連携する団体等があれば、団体名、期待される役割などを記載してください。)
5 協働の成果・効果	(1) 期待される具体的な成果や区民・地域への波及効果及びその測定方法		(協働事業の実施によってどのような状態になることを目指すのか。また、それを確認するための指標を記載してください。)
	(2) 事業の成果の活用方法、将来の展開		<p>■協働事業の実施期間終了後、どのように発展・展開させていこうと考えていますか。</p> <p>■事業を継続するにあたっての収支の見通し（どのように費用を捻出していくか等）について記載してください。</p>
6 その他	<p>※提案する事業と関連する団体の特徴・専門性や実績、提案や事業実施に向けたアピールなど。</p>		